

## 従業員とともに

### 各地域での人材育成

#### 特色を生かした人材育成

##### さまざまな能力の発揮と多様性、チャレンジを重視した人材育成

ブラザーでは、「ブラザーグループ グローバル憲章」の「従業員」の項目にも示されているように

- (1) 従業員の持つ多様性の尊重
- (2) 従業員による、さまざまな能力の発揮
- (3) チャレンジングな仕事の提供

を重視しています。そして各国、各地域、各事業に則した人材育成と関連制度の充実を図ることが、従業員の長期にわたる才能・スキルの発揮に結びつくと考え、育成環境の整備とさまざまな制度の構築を進めています。

#### 国を超えて若手が集結し行われた、欧州「Look to the Future」研修

##### 次世代を担う若手従業員への期待を込めた、育成研修を今年も開催

UKのマンチェスターにある欧州の販売統括会社である、ブラザーインターナショナル(ヨーロッパ)Ltd.では、2006年から欧州各国にある販売・サービス拠点の若手従業員を集めた研修を毎年行っています。「Look to the Future」と名付けられたこの研修に、今年度は欧州14カ国から26名が参加しました。

研修は6月に2泊3日の日程で行われました。1日目はブラザーの歴史や事業内容の講習のほか、グループ各社とグループ従業員の日々の意思決定と実行に関する基本方針と行動規範を定めた「ブラザーグループグローバル憲章」やブラザーグループの中長期ビジョンである「グローバルビジョン21」の復習といった座学を実施。創業100年を超える企業であることはもちろん、創業時から現代に通じるグローバルな創業の精神を持っていたことも語られ、一同が驚く場面もありました。2日目は、事前に出されていた、ブラザーブランドを使っての販売促進コンセプトの作成、ビジネスにおいてビデオ・Web会議システムの使用を促進するには？、CSR・環境活動の提案と促進などのテーマについて、チームに分かれてプレゼンテーションを実施。それぞれの考えや成果を、緊張しながらも見事に発表し合う、頼もしい姿が見られました。最終日にはUKのウェールズにある生産拠点、ブラザーインダストリーズ(U.K.)Ltd.でトナーカートリッジのリサイクルラインを見学。販売しているトナーカートリッジのリサイクルの現場を実際に見ることで環境への意識がより高まりました。

参加者からは、「他地域で働く仲間と初めて顔を合わせ、ブラザーについても初めて学ぶことが多くありました。皆で話し合ったビジネスプランのアイデアは、自国に戻ってもぜひ活用したいです」「各国の仲間と顔を合わせ、ブラザーが成し遂げてきたことを学んだり、情報交換できたことは、とても有意義でした」といった声が届いています。国を超えて従業員同士の連帯感を深め、グローバルに活動する企業の一員であるという自覚を高めることがこの研修の最大の目的でした。

ブラザーグループではこのような若手育成のための取り組みを継続的にを行い、未来を見据える力を身に着けた、グローバル企業の一員として活躍できる人材の育成にこれからも力を注いでいきます。



座学を受ける若手従業員たち



販売しているトナーカートリッジが、どのようにリサイクルされているかを見学する若手従業員たち